

OSS利活用事例セミナー

オープンソースは誰のため？ ～OSSを「自分ごと」にしよう～

2024年5月27日

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
デジタル基盤センター デジタルエンジニアリング部
ソフトウェアエンジニアリンググループ

今村 かずき



ライセンス表示 License



この資料は 独立行政法人情報処理推進機構 により作成され、2025年に公開されました。
本資料は [Creative Commons 表示 4.0 国際ライセンス](#) の下で提供されています。

This work was created by Information-Technology Promotion Agency, Japan
and published in 2025.

It is licensed under the [Creative Commons Attribution 4.0 International License](#).

今村 かずき

IPA デジタル基盤センター デジタルエンジニアリング部
ソフトウェアエンジニアリンググループ

- ◆ 今年3月にIPAに入構
- ◆ それ以前はWebエンジニア（2010年～）
- ◆ 主なオープンソース貢献活動
 - Django Girls Tutorialの日本語翻訳・原文改善提案
 - 「東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト」
covid19リポジトリのメンテナー



- ◆ 「自分ごと」ってなんだろう？
 - Slido お題1
- ◆ IPAの取り組み紹介
- ◆ 「自分ごと」にするためのヒント4選
 - Slido お題2
- ◆ まとめ

「自分ごと」ってなんだろう？

まずは「自分ごと」の基本を考える

「自分ごと」とは「身近に考えることができる」こと

- ◆ **まず自分の“手持ちのカード”を観察することから始めてみる**
 - 参考「ブリコラージュ」（クロード・レヴィ＝ストロース『野生の思考』）
 - 手元にある道具や材料を観察し、仮説的に組み合わせながらゴールを目指す考え方。試行錯誤を繰り返しながら新しいものを作り上げる。
- ◆ 「身近に考えること」から始まったイノベーションの事例
 - 小型アクションカメラ「GoPro」

“ウッドマンは、コストのかかる研究開発に投資する代わりに、**既存のカメラコンポーネントと防水ハウジングを再利用**して、堅牢で手頃な価格のカメラソリューションを作成し、GoProが革新的で没入感のある映像の視点で市場を支配できるようにしました。”

出典：The Economic Times「Bricolage, a valuable tool for new-age entrepreneurs」

**「XX（あなた自身が携わっている実業務）を
〇〇にしたい」という妄想を教えてください。**

（オープンソースに無理に寄せなくてOK）

例）自社の製品を業界一にしたい！

IPAの取り組み紹介

- ◆ **2025年の崖**（2018年～経済産業省『DXレポート』）
 - 技術面の老朽化、システムの肥大化・複雑化、ブラックボックス化などの問題を抱えた「レガシーシステム」がDXの足かせになっている
 - 「レガシーシステム」の課題を克服できない場合、2025年以降、最大12兆円／年の経済損失が生じる可能性

「崖」とは単なる未来予測。

逆に言うと「みんなが変われる」チャンスです！



IPAも変わろうとしています！

- ◆ 2023年7月にデジタル基盤センターを設立
 - 基礎をしっかりと作った上にサービスを構築し、持続・展開させることを目指す。

日本の従来の失敗（実証実験等）

- 基礎ができていないのにアプリ開発をするから、継続できない
- 独自手法なので展開できない



欧米の目指す世界

- 最初に基礎を固めることで、サービス開発などが行いやすく、継続しやすくする
- 基礎に参照モデルを使うので展開しやすい



デジタル基盤センターの取り組み（2023年7月設立）

誰でも簡単にビジネスを開始
デジタル空間の設計、データ供給・蓄積

最先端のビジネスに変革
組織や社会のデジタル改革の実現

誰でもアイデアを実現
革新的技術や人材の創出

データスペース
(データ活用)

デジタル
トランスフォーメーション
(企業や組織のデジタル化)

イノベーション



デジタル基盤

(データ供給、使える仕組み、標準化)

データ

ルール (制度)

ツール (AI含む)

方法論

事例

教材

ソフトウェアエンジニアリング

(高速化する社会変革に必要なサービス実現方法)

セキュリティ

※セキュリティセンター

人材

※デジタル人材センター

ソフトウェアをビジネスの武器に！

- ◆ ビジネスや日常生活のあらゆる場面においてソフトウェアが活用されている
- ◆ **ソフトウェアが価値を産み出し、競争力の源泉**となっている
 - GAFAMに代表されるIT関連企業が世界のビジネスを牽引しているのが現状
- ◆ 変化の激しいこの時代においては、とくに「**即応性（アジリティ）**」と「**適応性（アダプタビリティ）**」を兼ね備えたソフトウェア開発が重要
 - アジャイル
 - DevOps（DevSecOps）
 - ローコード／ノーコード
 - ビルディングブロック（**OSS**やSaaS等の部品を組み合わせた開発）

- ◆ **オープンソース等の部品活用により協調領域をカバーし、競争領域にリソースを集中**することにより、必要または先進的なサービスを世界に先駆けて利用し遅れを取り戻す環境を実現
- ◆ **国内のこれまでのオープンソースへの認識を世界基準にアップデート**し、オープンソースの利用者、開発者が活動しやすい環境を構築



- ◆ まずはオープンソース情報のハブを設置（スタートポイント）
- ◆ これからもオープンソースを「自分ごと」として、みなさんの変革を支援できるよう、新しい施策を検討していきます！

Slido お題1のフォロータイム

私たちの場合（「自分ごと」からの妄想）

- ◆ なぜ日本は世界デジタル競争力が弱いのか
- ◆ なぜユーザー企業はベンダー企業に丸投げするのか
- ◆ なぜオープンソースの文化は広まらないのか



- **デジタル戦略の巻き返しを図り、世界にインパクトを与えたい！**
- **ユーザー企業もベンダー企業も、ともに成長してほしい！**
- **オープンソースのすごい文化（リリースのスピード、コード品質の維持、エンジニアのスキルアップ、etc.）を広めたい！**

「自分ごと」にするためのヒント4選

世にあるイノベーションはだいたい同じパターンで起きている
「自分ごと」☞ Why ☞ イノベーション

お題1で書いたことに対して

なぜそれをやりたいのか or それをやりたいのになぜできないのか、を教えてください。

(まったくの仮説でOK)

ヒント1. Whyから始める – ゴールデン・サークル

◆ Howから始めず、Whyを追求するところから始める

- サイモン・シネック「ゴールデン・サークル」
- インスパイア型リーダーの行動パターン

◆ 事例：Appleの広告パターン

Why [“現状に挑戦し、他者とは違う考え方をする。それが私たちの信条です。

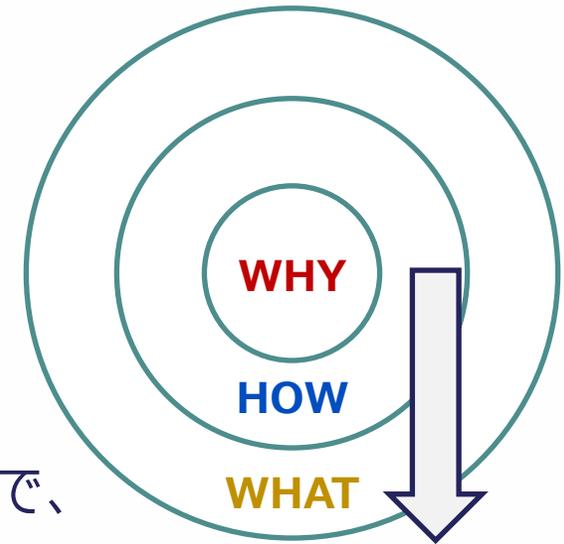
How [製品を美しくデザインし、操作法をシンプルにし、取り扱いを簡単にすることで、
私たちは現状に挑戦しています。

What [その結果、すばらしいコンピュータが誕生しました。
一台、いかがですか？”

出典：サイモン・シネック『WHYから始めよ！インスパイア型リーダーはここが違う』

サイモン・シネックのTEDトーク「優れたリーダーはどうやって行動を促すか」もおすすめ

ゴールデン・サークル



ヒント1. Whyから始める – パーパス

◆ パーパス

- 企業としての存在意義
- 企業が重きを置く価値

| パーパスとミッション・ビジョン・バリューの違い | |
|-------------------------|--------------------------------|
| パーパス | Why (なぜ存在するのか) |
| ミッション | What (何をするのか) |
| ビジョン | When・Where (XX年後に目指す状態) |
| バリュー | How (大切にしている行動基準) |

◆ 社員一人ひとりもパーパスが必要 → **MYパーパス**

- 参考：SOMPOグループの「MYパーパス」

“自分自身の人生・キャリアを「WANT（内発的動機）」「MUST（社会的責務）」「CAN（保有能力）」の3つの観点で振り返り、それらの重なりを見つけMYパーパスを考える”

出典：SOMPOホールディングス「MYパーパス」

ヒント2. 意味のイノベーション by ロベルト・ベルガンティ

- ◆ 問題解決型のイノベーションは「外から内へ（Outside-In）」のプロセス
 - ユーザーのニーズを探るところ（市場調査）から始める
 - このプロセスだと、画期的なイノベーションが生まれにくい
- ◆ 意味のイノベーションは「内から外へ（Inside-Out）」のプロセス
 - 「Why」を追求し、自分自身の内側から湧き上がる仮説を大事にする
 - 参考：ロベルト・ベルガンティ「Meaningful innovation in a World awash with ideas（アイデアが溢れかえる世界における意味あるイノベーション）」（TEDトーク）
 - 事例：任天堂「Wii」
 - 従来のゲーム機は「主に1人でバーチャル世界に没頭してプレイするもの」
 - 「友人や家族と身体を動かして楽しみたい」という意味へ
 - ソリューションとして加速度センサーがあった

ヒント3. 手の内化 (『ソフトウェア・ファースト』)

◆ 「手の内化」

“仮に外部パートナーを活用するとしても、ITの企画、設計、実装、運用というすべてのフェーズを自らコントロール可能な状態にすること、つまり手の内化していくことが大事なのです。” 出典：及川卓也『ソフトウェア・ファースト』

- 自らコントロール可能な状態 = 主導権を持つ
- 外部パートナーへの丸投げは、「手の内化」できていない状態

ヒント4. おもしろい問題 (『伽藍とバザール』)

- ◆ 自分にとって「**おもしろい問題**」に取り組んでみる

“10 フリーソフトの社会的な意義

これはもう不動の真実だ。最高のハックは、作者の日常的な問題に対する個人的な解決策として始まる。そしてその問題が、実は多数のユーザにも典型的なものであるために広まる。これでルールその1 の話に戻ってきた。ただしもう少し便利な形で言い直してみよう。

18. おもしろい問題を解決するには、まず自分にとっておもしろい問題を見つけることから始めよう。”

出典：エリック・レイモンド『伽藍とバザール』（山形浩生 訳）

Slido お題2のフォロータイム

では、オープンソースを「自分ごと」にするとは？

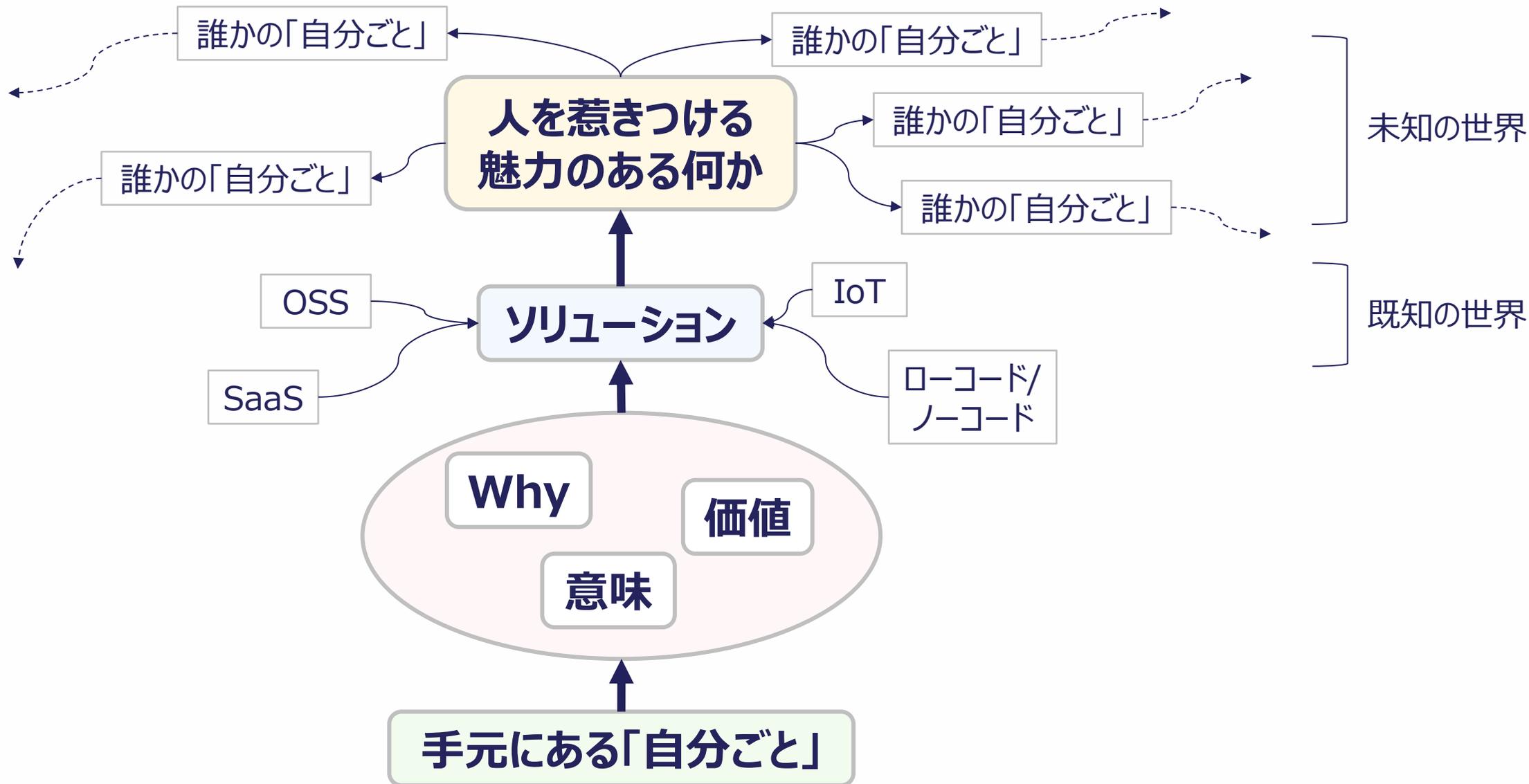
- ◆ オープンソースとの関わり方は人それぞれ
 - コントリビューターとしてOSS開発に携わる
 - OSSを利用してフィードバックする
 - OSSコミュニティに参加して普及活動に貢献する
- etc.

みなさんにとっての「オープンソースの「自分ごと」」とはなんでしょう？

- ◆ 「自分ごと」にするためのヒントを 4 つ紹介しました
 - ヒント1. Whyから始める
 - ヒント2. 意味のイノベーション
 - ヒント3. 手の内化
 - ヒント4. おもしろい問題
- ◆ オープンソースが「自分ごと」として思い浮かんだことがあった方へ
 - SlidoのQ&A、アンケートの感想欄にぜひ書き込んでみてください！
 - 思い浮かばなかった方は持ち帰って考えてみてください！

**「自分ごと」にして何をどのように変革するかを考えている人にとって、
きっとオープンソースは味方になってくれます！**

最後に：イノベーションとは、きつとこういうこと



- ◆ The Economic Times.「Bricolage, a valuable tool for new-age entrepreneurs」
<https://economictimes.indiatimes.com/news/company/corporate-trends/bricolage-a-valuable-tool-for-new-age-entrepreneurs/articleshow/102458933.cms>
- ◆ サイモン・シネック.『WHYから始めよ！インスパイア型リーダーはここが違う』.日経BP
- ◆ SOMPOホールディングス.「MYパーパス」
<https://www2.sompo-hd.com/ir/data/disclosure/hd/online2023/value-purpose/>
- ◆ 及川卓也.『ソフトウェア・ファースト』.日経BP
- ◆ ロベルト・ベルガンティ.「Meaningful innovation in a World awash with ideas（アイデアが溢れかえる世界における意味あるイノベーション）」
https://youtu.be/WDn3yQKfpqY?si=GqU_y3atUknQ6ugJ
- ◆ エリック・レイモンド.『伽藍とバザール』（山形浩生 訳）

IPA